



にかほ市議会だより

11.1 2013 vol.34



「にかほ市森林・林業・林産業活性化推進議員連盟」研修
(10月1日 山形県金山町にて)

樹齢300年以上の銘木「金山杉」。高さは60メートルにもなります。
にかほ市も高く高く伸びてほしい。

9月定例会

一般質問	2～6
平成24年度決算・平成25年度補正予算・議案一覧	7～8
質疑・討論	9
委員会審査報告、委員会行政視察報告	10～12
議会報告会	13～15
議会活動報告・傍聴席から・編集後記	16

一般質問は9月3日～9月4日の2日間にわたり行われ、8名の議員が市政全般について、当局の所信や見解をいただきました。

齋藤修市 議員（一括質問）
 ◇にかほ市総合発展計画の実証と今後について

佐々木弘志 議員（一括質問）
 ◇少子化対策について
 ◇白瀬南極探検隊記念館施設整備基金について

伊東温子 議員（一問一答）
 ◇にかほ市の観光について

村上次郎 議員（一問一答）
 ◇市職員の間関係と議会への対応について
 ◇民間のごみ焼却場周辺の環境調査をすべきでは
 ◇介護保険制度で要支援1と2の扱いについて

竹内 賢 議員（一問一答）
 ◇石綿（アスベスト）の飛散防止対策について
 ◇教育行政について
 ◇TDK-MCC象潟工場解体後について

鈴木敏男 議員（一問一答）
 ◇高齢者の生きがい対策について

◇学校の統合計画、その後の状況について
 ◇市長選にあたっての公約について

加藤照美 議員（一括質問）
 ◇町内会、自治会への加入促進について

◇診療報酬明細書（レセプト）分析の実施について
 ◇孤立死対策について
 ◇廃校グラウンド周辺の桜の木の管理について
 ◇通学路の安全対策について
 ◇市民の教育行政への参画について

奥山収三 議員（一括質問）
 ◇にかほ市職員の職場環境について（対人関係等）

9月定例会一般質問

総合発展計画の実証と今後について



齋藤 修市 議員

質問 基本計画の中で重点施策として取り組んだ事業は何でありましたか。
 市長 にかほ市総合発展前期基本計画は、平成19年度から23年度までの前期5ヶ年で最初の基本計画であります。
 市としての速やかな一本化と均衡ある発展、市民福祉の向上などを図ることでありました。主要課題としては、少子高齢化社会への対応、定住促進、多様なニーズに対応した生活環境の向上、安全で安心したまちづくりの推進、産業の活力向上と、市民との協働によるまちづくりの推進、そして財政運営の効率化などでした。
 課題が順調にクリアしたとは思いませんが、少子高齢化や福祉行政など市民に直結する事業については、特に重点的に事業展開を図ってきたところです。

質問 結果をどのように評価していますか。
 市長 成果は、確実にあらわれていると認識しております。
 質問 後期5年における計画で、最も重点的テーマは何ですか。
 市長 後期基本計画では、災害に強いまちづくり、若者定住化と人口減少への対応、まちづくり人材の育成など、にかほ市が住み良いまちであることを推進するための計画とし、市民と行政が協働によってまちづくりを進めることを最重点課題としております。
 前期基本計画で凍結した事業については、後期基本計画を策定した際に、社会経済情勢や財政状況を見極めながら判断するという方向性に、今も何ら変わりありません。
 したがって、現状においては総合発展計画後期計画を見直す予定はありません。
 また、後期基本計画は残り3年であります。この後の計画は、平成29年からとなりますが、10年間を総括した内容で新たな総合発展計画と基本計画をつくることとなります。その際、当然アンケートは必要になってくると思います。毎年、自治会長との行政懇談会、座談会等を開催しています。そうした市民の声を次期の総合発展計画や、基本計画に反映してまいります。



志 木 弘 志 議員
佐々木

少子化対策について

質問 国、県、市単独の施策、今後考えている少子化対策についてお尋ねします。

市長 国の施策は、放課後児童健全育成事業、児童手当の給付事業、地域子育て支援拠点事業、保育サービスの充実事業、保育所運営補助等があります。

県の施策については、すこやか子育て支援事業、福祉医療制度、秋田県市町村こどもの国づくり交付金事業があります。

市の単独の施策は、福祉医療制度の所得制限撤廃、中学生入院医療費無料化、入院時食費医療費半額助成、保育料の軽減、すこやか子宝祝金事業、チャイルドシート購入補助事業、特定不妊治療費助成事業、HIV遺伝子検査事業、ロタウイルス予防接種事業、不登校児童生徒指導及び地元産業を支える子ども力育成事業、キラキラにかほめぐりあい支援事業であります。

新たな施策については、市長選がありますので、公約してまとめ調整をしている段階であります。

白瀬南極探検隊記念館 施設整備基金について

質問 館内の展示スペースの拡張等の基金の有効活用と、周辺環境整備についてお尋ねします。

市長 展示については、スペースの関係でわずかしか展示できない現状です。今後は、記念館の裏側にある白瀬中尉の書院の活用、また、増改等も検討していきたいと思っております。

環境整備については、記念館を核として、環境づくりに努めていきます。いずれも基金の活用を考えています。



▲平成8年に白瀬記念館裏手に移築復元された「白瀬中尉の書院」

9月定例会一般質問

にかほ市の観光について

質問 観光のクレームについて伺います。

市長 市、観光協会、各案内所からの情報、電話、手紙によりクレームを把握しており、市の関連施設であれば速やかに正し、相手側がわかる場合はお詫び等の連絡をしています。また、民間の場合は、情報が入りしだい、当該施設に連絡を入れ、速やかに改善や対処をお願いしています。

質問 市内の旅館は、アウトホームなおもてなしを発信していますが、宿泊施設の収容人数、商品価値は確保されていますか。また、調査はされていますか。

市長 収容人数等については、全施設を把握していません。商品価値の確保については、観光アドバイザーの指導のもと、旅行者の要望にあった商品

づくりに努めているところであります。

質問 市の産業である観光への支援について伺います。

市長 観光協会への助成、二次交通の確保、各種イベントの開催、また、新たな支援をする場合はソフト、ハード事業にかかわらず内容や目的を判断しながら対応していきます。大きな課題としては、経営者、従業員の方々の意識の高揚、もてなしの心をどう高めてゆくか、そのために講演会の開催等といったことも支援してまいりたいと思っております。



伊 東 温 子 議員



▶観光庁の「観光地再建・強化事業」モニターツアー



村上 次郎
議員

市職員の間関係と 議会への対応について

質問 市の職員は「夢あるまち、元気なまち」をつくるために日夜努力していることについては評価しています。

しかし、新聞報道で職員の間関係での問題が記事にされています。消防職員間の暴力等が報じられました。その内容は事実ですか。違うところがあるかお尋ねします。

消防長 概ねそのとおりであると思いますが、言葉の引用の違いからか、事実と異なっている印象を受けます。にかほ警察署の捜査内容が明らかになっていないほか、秋田地検で調査中ですので回答は控えさせていた、きたいと思います。

質問 報道前にその件についてどのように対処しましたか。

消防長 関係職員に対し、度が過ぎた行為であるとして謝罪させ、口頭注意をしたことで和解できたものと考えていました。病気休暇中の職員の早期復職のため班編成の見直しを行いました。

質問 これまでにこの種のことがありましたか。今後どのようにしていくつもりですか。

消防長 我々もこのような事件は初めてですが、消防署独自の問題とは考えておりません。

消防本部総務課長 ハラスメント要綱を6月1日に交付し、全署員に、その元職員の退職がきっかけで、ということをつけ加えて発生防止のため配布しました。

質問 本件のような場合、議会へも速やかな報告があるべきと思いますが、どのように考えますか。

消防長 報告がこの時期になったことはお詫びしたいと思えます。事態をより慎重に見極めて、今後速やかに報告したいと思えます。

市長 私はこの事態について消防長から聞く以外ありません。ある程度自分の頭でも整理していかないと報告はできなかつた。このことをご理解いただきたいと思えます。

9月定例会 一般質問

アスベストの飛散防止について



竹内 賢
議員

質問 石綿障害予防規則の改正により、建築物等の解体にあたってアスベストの使用の有無に関する事前調査を実施した場合、調査の方法と結果の概要を作業労働者や周辺住民の見やすいところに掲示することになっていくようです。市としても住民の安全を守る使命がありますから、発注者や解体業者と密接に連携する必要がありますかと考えますが、如何ですか。

市民福祉部長 アスベスト使用施設の解体等を行う際の届け出受付機関と情報の共有を図り、解体等を行う事業者が規則に則り細心の注意を払うように、また、周辺住民、或いは作業従事者の安全対策に努めるよう市も関わっていきたいと考えています。

質問 前と同僚議員が質問した郷土資料館の後ろの通学路についての答弁では、狐森という天然記念物に該当するので難しいという話がされています。例えばあそこには郷土資料館が建っています。したがって、建てる際には削られているわけです。だから、私から見ると島という概念はないと思うんです。あそこは非常に見通しが悪いし、カーブになっていて非常に危険です。そういうところについて、例えば、文化財から外すというところまでいって道路を広げるとか、そういう検討はされましたか。

教育行政について

質問 前に同僚議員が質問した郷土資料館の後ろの通学路についての答弁では、狐森という天然記念物に該当するので難しいという話がされています。例えばあそこには郷土資料館が建っています。したがって、建てる際には削られているわけです。だから、私から見ると島という概念はないと思うんです。あそこは非常に見通しが悪いし、カーブになっていて非常に危険です。そういうところについて、例えば、文化財から外すというところまでいって道路を広げるとか、そういう検討はされましたか。



鈴木 敏男 議員

高齢者の生きがいを 対策について

質問 現在の当市における65歳以上の有職者の状況はいかがでしょうか。

市民福祉部長 市単独で調査したものがございません。平成22年度国勢調査では1、296人となっております。

質問 シルバー人材センターへの高齢者の登録状況はいかがになっておるでしょうか。

市民福祉部長 登録者数は196人で、うち65歳以上の方は123人です。

質問 高齢者への支援策をお伺いいたします。

市民福祉部長 社会教育関係では、「白寿大学」「むらすぎ学園」などがあります。長寿支援課関係では、老人クラブの活動費の補助事業、連合会等の研修、大会参加時の福祉バスの提供などがあります。そのほかに地域包括支援センターでは介護予防事業として10事業ほどございます。

院内及び小出小学校の 統合について

質問 統合に向けた準備委員会

に作業部会を置くこととありましたが、この目的はどういうものでしょうか。

教育長 統合するために必要な事項を協議決定し、円滑に統合できるように設置したものです。委員は16名で構成し、教育部

会、PTA部会の二つの作業部会を置いて作業を始めております。

質問 委員会ではどのようなことを協議していくのか伺います。

教育次長 学校経営、教育方針等、公務分掌、教育課程と研修計画の方向性など、また、児童の校内外の生活やPTA等に関する事項などです。



▶スマイルの中にある「にかほシルバー人材センター」

9月定例会一般質問

町内会、自治会への加入促進について



加藤 美照 議員

質問 町内会、自治会への加入促進についてであります。近年、核家族化、生活様式の変化等により、会活動への参加者が減っている地域も増えています。自治会長、町内会長に対する活動支援や研修の取り組み等が必要でないかお聞きします。

市長 自治会や町内会組織は自主的に運営していく組織でありますので、各自自治会で一層創意工夫しながら取り組むことが大切ではないかと思っております。また、協働のまちづくりを推進していく上で、引き続き助成制度などの支援をしながら活動を支援してまいりたいと考えています。

診療報酬細書(レセプト)分析の実施について

質問 レセプト分析はど

の程度実施されているのか、今後どのような対応をお考えが伺います。

市長 にかほ市の特徴としては、県内市町村の中で一〇〇人当たりの受診率は1位、1日当たりの診療費は最下位となっております。今後の対応ですが、国保中央会で、特定健診データとレセプトデータをリンクさせた総合管理システムを準備中で、本年度に配備される予定となっております。これにより保険者個々の詳細なデータ分析が可能となることから、個別訪問や個別指導といったきめ細やかな保健事業の展開につなげてまいりたいと思っております。

孤立死対策について

質問 孤立死対策について、どのような取り組みを行ってきているのか、また今後の対策について伺います。

市長 社会福祉協議や民生児童委員の方々から、高齢者の見守り活動を行っていただいております。今後は地域のコミュニティの中心である自治会や、向こう3軒両隣など、地域の皆さんの協力を得ることが最も大切だと思っております。



奥山 収 三 議員

にかほ市職員の 職場環境について

質問 当にかほ市では、ある件で新聞等に報道されたことにより、市民からの問い合わせや質問が私どもへもたくさん寄せられております。

窓口業務担当者の市民等への接客指導はどのようにされているのか伺います。

市長 窓口業務にかかわらず、市の職員に対しては、年度初めの訓示や、部長会議などで、例えばお客様には常に笑顔で親切に対応してほしい、そして公平平等の原則だけは絶対に忘れないで対応するように言っております。

質問 今まで、また現在、同僚職員や上司等とのトラブルやハラスメント、そういう問題がありましたか伺います。

市長 今回の元消防職員の件以外は問題視されるようなことはありません。

質問 それぞれの職場が職員の悩みや、問題を上司等へ相談できるといえる環境かどうか伺います。

市長 管理職には、その配下とする職員について、目配り気配

りをちゃんとやってほしいと指示しております。

質問 生じたトラブル等に対して、今後、再発防止としてどのような対策を考えているか伺います。

市長 職員の意識改革を含めて指導を徹底していきたい。

質問 職員の職場の異動希望はとっているのか伺います。

市長 人事異動の希望はとっておりません。

質問 消防署で調査した結果、パワハラを受けたことがあるかの質問に対して、あるという方が6名、パワハラを受けているのを見たことがあるかに対して、あるという方が13名います

が、その点について確認したいと思えます。

消防本部総務課長 その内容に間違いありません。

質問 消防署員にだけ配布したハラスメント防止要綱を市の職員に対しても必要でないか伺います。

総務部長 全職員に配布するかどうかは、今現在検討しているところでありま

す。

す。

9月定例会一般質問

傍聴席から

「にかほ市議会を

傍聴して思うこと」



平沢 加賀 貞次郎

毎日の生活の中で、いかに政治との関わりが深いかは誰しも感じることが出来ます。

納めた税金が国民（住民）の要求に正しく使われているか、日頃からチェックすることが大切です。議会とは、個々の議員（党派）が質疑の中から提案して決める最高の議決機関ですから、議員が住民の要求を正しく反映させるための「発言回数」と、議会で決まった内容（発言内容）を直接住民に知らせるかの二点にしばって述べます。

言うまでもなく、議会制民主主義とは、住民から出されたさまざまな要求や提言を議員が議会で述べ合うこと。特にこの点で言えることは、三ヶ月に一回の定例議会で発言しないと、任期三年過ぎたのに発言しない等は論外。議員は、市民の貴重で崇高なる代表です。がんばっている方もおりますが、もっと気軽に活発に堂々とやってもらいたいのが苦言であり素直な気持ちです。議員の発言回数の多少が活動のすべてとは思いませんが、住民の声を議会へ届けることは議員の基本的立場です。現場に足を運び、問題解決のために奔走する姿勢が発言回数に表れると思えます。同時に、議会で何を訴えたか住民に知らせることも大切です。選挙になれば「集落の代表」とか「市民要求実現のためにがんばる」の声も聞きますが、市の主人公は市民です。市の発展と市民生活を向上させるため、議員の果す役割を大いに發揮し奮闘を期待したいものです。



平成24年度各会計決算を認定・可決 平成25年度各会計補正予算

第5回9月定例会は、8月27日から19日までの24日間にわたり開かれ、平成24年度一般会計決算をはじめ、議案21件、議員提案3件が提出されました。

それぞれの議案については、各常任委員会、特別委員会の審査を経て、最終日の本会議において全て原案のとおり可決されました。

また、陳情2件は、審議未了1件、不採択1件となりました。

※平成25年度にかほ市一般会計補正予算（第5号）については、一般会計予算特別委員会産業建設小委員会から付帯意見が報告されました。

平成24年度 一般会計・特別会計決算

(単位:円)

会計別	歳入	歳出	歳入歳出予算差引額	
一般会計	15,191,229,384	14,898,704,122	292,525,262	
特別会計	国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,308,375,856	3,107,255,077	201,120,779
	国民健康保険事業特別会計施設勘定	91,108,148	81,097,794	10,010,354
	後期高齢者医療特別会計	257,320,284	256,327,714	992,570
	簡易水道特別会計	75,588,104	71,467,134	4,120,970
	公共下水道事業特別会計	1,018,187,617	1,000,408,502	17,779,115
	農業集落排水事業特別会計	400,260,612	392,820,190	7,440,422
	計	5,150,840,621	4,909,376,411	241,464,210
合計	20,342,070,005	19,808,080,533	533,989,472	

(単位:円)

会計別	項目	収入	支出	当年度純利益
ガス事業	収益的収支	533,398,184	507,649,959	4,404,097
	資本的収支	32,425,500	127,964,779	-
水道事業	収益的収支	439,383,629	426,959,388	△2,366,530
	資本的収支	110,180,862	217,516,774	-

※ガス事業、水道事業の収入及び支出は、消費税込みの金額

●平成24年度一般会計決算（主なもの）

【歳入】

市税 2,746,491,921円
地方交付税 5,823,640,000円
国庫支出金 1,421,917,340円

【歳出】

民生費（社会福祉費、児童福祉費等） 3,569,300,949円
教育費（学校教育、社会教育等） 1,634,024,750円
公債費 2,374,053,990円

平成25年度 一般会計・特別会計補正予算

(単位:千円)

会計別	既定額	今回補正額	合計	
一般会計	13,784,505	616,493	14,400,998	
特別会計	国民健康保険事業特別会計事業勘定	3,142,844	62,203	3,205,047
	国民健康保険事業特別会計施設勘定	90,662	1,393	92,055
	簡易水道特別会計	105,004	174	105,178
	公共下水道事業特別会計	1,233,025	△9,268	1,223,757
	農業集落排水事業特別会計	412,840	△449	412,391
	計	4,984,375	54,053	5,038,428
合計	18,768,880	670,546	19,439,426	

(単位:千円)

事業別	項目	既決額	今回補正額	合計	
企業会計	ガス事業	収益的支出	525,683	△5,380	520,303
		資本的支出	199,693	△67	199,626
水道事業	収益的支出	432,958	△2,050	430,908	
	資本的支出	308,805	175	308,980	

●平成25年度一般会計補正予算（主なもの）

【歳入】

市民税（法人） 197,880千円
地方交付税 486,562千円
臨時財政対策債 91,988千円

【歳出】

商工会共通商品券補助金 3,000千円
観光拠点センター（仮称）整備工事設計委託料 4,778千円
地域防災計画策定業務委託料 3,000千円

9月定例会に上程された議案

議案番号	件名	議決の結果
議案第73号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案可決
議案第74号	にかほ市火災予防条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
議案第75号	市有財産の無償譲渡について	原案可決
議案第76号	市道路線の認定について	原案可決
議案第77号	平成24年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第78号	平成24年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第79号	平成24年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第80号	平成24年度にかほ市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第81号	平成24年度にかほ市簡易水道特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第82号	平成24年度にかほ市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第83号	平成24年度にかほ市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	原案認定
議案第84号	平成24年度にかほ市ガス事業会計決算認定について	原案認定
議案第85号	平成24年度にかほ市水道事業会計決算認定について	原案認定
議案第86号	平成25年度にかほ市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
議案第87号	平成25年度にかほ市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算（第1号）について	原案可決
議案第88号	平成25年度にかほ市国民健康保険事業特別会計施設勘定補正予算（第2号）について	原案可決
議案第89号	平成25年度にかほ市簡易水道特別会計補正予算（第2号）について	原案可決
議案第90号	平成25年度にかほ市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第91号	平成25年度にかほ市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第92号	平成25年度にかほ市ガス事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
議案第93号	平成25年度にかほ市水道事業会計補正予算（第1号）について	原案可決
陳情第6号	違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書	審議未了
陳情第7号	「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について	不採択
議提第10号	地方税財源の充実確保を求める意見書	原案可決
議提第11号	経済・雇用対策強化のための地方財政の充実を求める意見書	原案可決

賛否一覧表

※採決で賛否が分かれた案件を掲載しています。他は全会一致で可決しました。
 ※佐藤文昭議長は採決に加わりません。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	議決結果	
議員名	村上次郎	竹内睦夫	佐々木弘志	伊東温子	鈴木敏男	宮崎信一	飯尾明芳	佐々木正明	小川正文	市川雄次	菊地衛	池田甚一	奥山収三	竹内賢	加藤照美	伊藤知元	佐藤元	齋藤修市		
議案第77号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第80号	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決

○：賛成 ●：反対

陳情

陳情の件名	陳情者の氏名	付託委員会	結果
違法な臓器生体移植を禁じることを求める陳情書	井田敏美	教育民生	審議未了
「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保のための意見書採択」に関する陳情について	全国森林環境税創設促進議員連盟 会長 板垣一徳	産業建設	不採択

決議・意見書

次の件について決議し、意見書については関係機関に提出しました。

- ① 地方税財源の充実確保を求める意見書
- ② 経済・雇用対策強化のための地方財政の充実を求める意見書

議案質疑・討論

〈質疑〉

議案第77号
平成24年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について
環境衛生費の斎場管理・設備管理委託料について

問 象潟斎場について、異臭が充満していました。市当局は委託業者から改善を求められたことはありますか。

答 委託先の担当は、収骨室の煙に原因があるということで、当時煙の排煙の排気について市のほうに話されたと思います。原因がまだ分かりませんので委託業者、斎場施設の専門業者と点検を行い適切な対策を考えてまいります。

議案第82号
平成24年度にかほ市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について

問 公共下水道工事は、予定のどのくらい完成していますか。

答 平成24年度の公共下水道の整備は、全体面積874ヘクタールに対し584・72ヘクタールで、整備率は66・9%となっております。下水道の接続済みの水洗化率は83・34%となっております。



▲観光拠点センター(仮称)整備についての進捗状況報告会(9月19日)

議案第86号
平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第5号)

問 観光拠点センター(仮称)整備工事設計委託料477万8,000円ですがこれに関しては、まず全体像が見えません。建設計画はどのようになっていますか。事業実施計画には入っていませんけれども、今後どのように進めていくのですか。

答 当初予算においては具体的な事業規模や国・県等の補助事業など財源の確保を含め、具体的な数字を議会に示せなかったことから実施計画書に載せておりませんでした。建設につきましては、秋田県市町村未来づくり共同プログラムとして採択していたであろう、由利振興局と幾度も協議を重ね準備を進めてまいりました。このプログラム

は、由利本荘市とともに連携し、鳥海山を核とした滞在型観光推進をメインにした事業として取り組むことで、県とのすり合わせや調整が進んでおり、今後、市内の関係者との協議を進めるためには、目に見えるような写真が必要なことから、本定例会に基本設計費を計上したものです。

議案第86号
平成25年度にかほ市一般会計補正予算(第5号)
介護職員初任者研修支援事業について

問 この事業は事業実施計画にも無い事業ですが、事業提案に至った経過について

答 仁賀保高校を卒業する生徒でも資格取得に向けた支援の要求がありました。実施計画策定に間に合いませんでしたが、今年度卒業する方で資格取得を希望する方が数人いましたので、環境整備したいと云う事で予算計上しました。

〈討論〉

議案第77号
平成24年度にかほ市一般会計歳入歳出決算認定について
反対討論

村上 次郎 議員

耐震補修、熱回収施設建設のための生活環境影響調査、福祉・教育など、市民にとって国の政策による三つの問題があります。一つは、個人市民税の負担増があることです。二つ目は、介護保険の関係です。昨年度から介護保険料が月額基準額4,170円から990円増の5,160円とされました。三つ目は、後期高齢者医療についてです。介護保険料と同様に後期高齢者医療費を一人当たりの平均で、これまでより1,891円増の3万9,105円とし、負担を増やしています。最後は、前川象潟2号線についてです。自動車道が象潟まで通り、その利用状況などを踏まえてから市民の皆さんと時間をかけてじっくりと検討し、その上で判断しても遅くはないと思います。

委員会審査報告

総務常任委員会

議案第77号 平成24年度一般会計歳入歳出決算認定については、全員の賛成で認定されています。

審査の内容について報告します。松島町への派遣については、1名の職員を派遣しています。が、これについては地方自治法に基づく派遣であります。来年度も継続を希望しているようですが、来年度以降についてはまだ未定であるとのことでした。

外部行政評価制度については、事務報告だけでなく評価内容について、もう少し詳しく議会や市民に示すべきではないかについては、ホームページ等で公開していますが、今後は積極



▲外部行政評価委員会(24年度は計6回開催)

的に公開していきたいとの事でありました。

めぐり会い事業については、効果が上っていないようだが、新しい取り組みについては、今後はこのような活動を支援する団体を育成していきたいとの答弁をいただいたいております。

国際交流の一本化については、昨年実行委員会を立ち上げ、話し合いを進めてきたとの事でありました。

各会員の考え方としては、自分に関わった国に対しての思い入れが強くあり、事業内容の統一化は難しいと言うことで、体育協会のようなぶらさがり団体にしましょうと言う事になったとの答弁をいただいております。

議案第86号 平成25年度一般会計補正予算(第5号)につきましても、全員の賛成で可決しております。

主な内容として、都市対抗野球応援ツアーの募集人数の設定、運行形態や募集人数について、TDKやJRと綿密な打ち合わせをした上で決定しており、今後についても応援体制については支援していきたいとの事でした。

元気づくり応援事業については、若い世代の活動支援、少子化対策婚活事業の開催、地域おこし交流事業、生きがいづくり地域の助け合い活動、文化伝承

活動、青少年育成事業などあらゆるものを対象にしていきたいとの事でありました。

交付額は20万円以内で審査会で決定したいとの答弁でありました。

総務常任委員長

加藤 照美

教育民生常任委員会

議案第77号 平成24年度一般会計歳入歳出決算認定における市民福祉部、教育委員会関係について賛成多数で認定されました。

議案第86号 平成25年度一般会計補正予算(第5号)は全員の賛成で可決されました。主な内容として、フェライト子ども科学館の進捗と火災の原因及び休館中の職員の処遇について質問がありました。

進捗については8月末で16・8%で、今後は大規模な工事が始まる為、進捗率は大きくあがります。

また、火災の原因については、都度、消防署や警察に確認していますが、未だ原因不明との事です。休館の為、離職していた人達も12月には再雇用したいとの答弁がありました。

各特別会計について

平成24年度の特別会計議案第

78号・79号・80号・81号の歳入歳出決算認定については、全員の賛成、または賛成多数で認定されました。

また、平成25年度の補正予算議案第87号・88号・89号については、全員の賛成で可決されました。この中で、議案第78号の国保事業勘定決算において、前年度の繰越金を引くと単年度で赤字になるが他市町村と比較してどうかの質問がありました。

他の市町村は、税率を毎年見直しているところもあり比較できないが、にかほ市では平成20年から6年間税率を変えていません。繰越金から充填して事業を進めてきたが、24年度については保険給付金の増額が影響していると考えたとの答弁でした。

教育民生常任委員長

齋藤

修市



▲「仁賀保勤労青少年ホーム耐震化工事」視察

委員会審査報告

産業建設常任委員会

付託された10議案はいずれも認定もしくは可決されました。平成24年度ガス事業会計が、

合併してから始めて440万円ほどの黒字になりました。その要因は、4月からのガス料金の引き上げ等によります。ただ、約10億円の累積赤字を抱えるガス事業にとってこの程度の黒字では到底それを解消することは出来ません。今後は、積極的に各種公共施設で利用することを望みます。そうすることが市の役割だと考えます。

そこで当委員会では、市が積極的にガスを利用することを望む意見を述べさせていただきました。

産業建設小委員会（決算）

付託された平成24年度一般会計決算中、産業建設部及び農業委員会に関する事項は、全員の賛成で認定されました。

24年度はTDKの工場再編に伴う離職者への対応に多くの予算が費やされています。特に、コールセンターの誘致に関する予算が、歳入歳出ともに非常に大きくなったことがうかがえました。

産業建設小委員会（予算）

付託された一般会計予算（第5号）中、産業建設部及び農業委員会に関する事項は、賛成多数で可決されています。

観光課による新たな観光事業への取り組みについて、その説明が不十分であるとの意見が出され、速やかな説明をもとめる意見が出されました。また、くりりんハウスの解体工事に関し、その荒廃ぶりからこれまでの管理が杜撰であったとの厳しい指摘がなされ、これに対し反対をもつて戒めにするとの討論がなされています。

産業建設常任委員長

市川 雄次

議案第86号 平成25年度にかほ市一般会計予算（第5号）についての付帯意見

1、農業関連施設耐震改修工事（38,300千円）について

上郷生活改善センターは真に残すべき施設であるのか、そうだとするならば、その理由を明確にしながら民間譲渡を再検討したうえで予算執行がなされるべきである。

2、観光拠点センター（仮称）整備工事委託料（4,778千円）について

もっと具体的な説明を議会に對し行うことを求める。

行政視察報告

総務常任委員会

平成25年8月7～9日

●妙高市 視察目的
地域の元気づくり活動
助成事業について

当にかほ市に從前からあった「マイタウン事業」、今年度からの「地域振興交付金」との比較、事業の進め方その効果等について視察しました。妙高市には、

・小さな成功体験事業 単年度を限度に補助（補助限度額五万円）

・地域のやる気事業 複数年度補助（三年間を限度）

の二種類の助成制度があり、「地域のやる気事業」は審査会においてプレゼンテーションを行い、その点数により助成額が決定するもので、住民の自主的・自発的取り組みと、それをサポートしていく「市民活動支援センター」を設立して対応しています。

当市の場合、特に大きな集落や地域では振興交付金の使途について地域が広いが故に、なかなかまとまらない弊害があるの、妙高市の市民活動支援センター的なサポートの必要性を感じました。

●糸魚川市 視察目的
「世界ジオパーク」の
取り組みについて

日本でジオパーク運動の先駆けとなっている糸魚川市は、平成21年世界ジオパークに認定され、現在24のジオサイトを設けて観光の資源としています。ジオパークは地球・大地で、地質学・地理学に公園がプラスされた大地の公園です。その組み立ての中で保護・教育・研究・見学旅行等を推進し、地域振興に貢献するものです。

当市は、ジオパーク推進の要件を満たす事柄は沢山ありますが、取り組むためには物語性が重要です。他市町にわたる場合において、お互いの温度差等々、小手先では出来ないことで、長期的な持続性と同時に、さらに見識を深める必要性が求められている事を感じました。



▲富山県糸魚川市小滝川ヒスイ峡にて

行政視察報告

教育民生常任委員会

研修期間

平成25年8月20日～22日

研修先及び目的

富山市・富山型デイサービスの実態を視察し、にかほ市の社会福祉事業の参考にする。

概要・富山型デイサービスとは

1、街中の民家を改修して造った施設で、高齢者・身体障害者をはじめ、各障害者・障害児と乳児を同じ施設で同時に処遇する小規模な施設です。開設当時は、国の制度である各福祉法により設備・人員の基準が定められていた為、行政からの支援はありませんでした。

2、富山赤十字病院を退職した3人の看護師さんが20年前に開所した「デイケアサービスこのゆびとーまれ」において、赤ちゃんからおとしよりまで障害のあるなしに拘わらず、受け入れることから始まり、これが富山型福祉サービスと言われるようになった。現在は51の事業所が富山型デイサービスを運営しています。



▲富山型デイサービス施設「なごなるの家」

3、地域限定で規制緩和の申請をし、富山型デイサービス推進特区の認可を受け、

身体障害者、知的障害者、障害児のデイサービスが可能になり、特区から全国規模で大きく進展することになりました。

富山庁舎での説明を受け、実際の施設「なごなるの家」を視察しました。通所者15人を8人のスタッフで介護すると云う所でした。お年寄りが子供達と一緒に楽しく過ごしているところを視察出来ました。

高齢化が進むにかほ市のこれからの福祉事業のありかたについて参考になりました。

産業建設常任委員会

①日時

平成25年7月29日～31日

②視察研修先

三浦市(神奈川県)
板橋区(東京都)

③視察目的

●三浦市の「新たな観光づくり提案事業」の取り組みから観光のあり方を考察する。

●ハッピーロード大山商店街が設置する「とれたて村」を活用できるか考察する。

④視察の概要

都心から電車で1時間半の典型的な農漁村の三浦市は、年間50万人を超える観光客がありながら、もう100万人を呼び込もうとしています。印象に残ったのは、決しておごることなく、常に職員がスキルアップのための努力をしていることです。

現在、にかほ市は観光の再構築に取り組んでいます。このときに参考にすべきことがたくさんあると感じました。

板橋区の大山商店街では、都市と農村との交流を目的とした農商工連携をめざし「とれたて村」を開設しています。活動内



▲日本一元気と言われる「大山商店街」



▲工業、商店街活性化事業について研修(東京板橋区)

容は、提携する全国の市町村から特産品を仕入れ、とれたて村の店舗で販売することです。都市と農村との交流は、地域間格差を克服していく上で最も効果的な取り組みです。にかほ市でも浅草馬道商店街と交流しています。さらなる効果を期待し、とれたて村への参加も検討すべきものと感じました。

議 会 報 告 会

平成25年度5月に開催しました、にかほ市議会報告会において、市民の皆様より頂きました要望を市当局に提示し、回答を頂きましたのでご報告致します。尚、紙面の都合上、代表的な要望事項の回答をご報告致します。全要望回答を知りたい皆様は、議会事務局に回答書がありますのでご足労ですが確認願えれば幸いです。
要望事項は全部で36件ありました。

会場での「意見」「要望等

Q コミュニティバスを1日に1〜2便程度、石田の集落を走らせられないか。

A 羽後交通バス路線の代替輸送との観点から、既存バス停利用として運行しています。集落立ち寄りが可能か公共交通検討委員会で協議・検討いたします。

Q コミュニティバスに、温泉保養センターはまなすまでの往復経路を設けてもらえないか。

A コミュニティバスは、原則として廃止バス路線の代替輸送として運輸局から許可を得て運行しております。「温泉保養センターはまなす」前の運行経路は、羽後交通が乗合運行許可を得ている部分と競合するため、施設を経由するコースは困難な状況にあります。



Q 65歳以上のコミュニティバス利用者の割引はできないか。

A 高齢者の交通事故防止の協定に基づき、運転免許証を返納した65歳以上の方を対象にコミュニティバス回数券の割引サービスを行っております。高齢者全体を対象にする場合、コミュニティバス利用者に限る割引が可能かを担当部署（福祉課等）と協議し、公共交通検討委員会で検討いたします。

Q 福祉バスは県外に運行できないということですが、交流の深い庄内圏には運行できないか。

A 老人クラブでの市バス使用について、県外研修についても運行を許可しています。高齢者の体調管理等を考慮し、片道100km（鶴岡市周辺）の範囲と老人クラブには説明しています。なお、宿泊を伴う利用は許可していません。

Q 小出線の仁賀保中学校通走路になつている歩道が狭いので拡張できないか。

A 市の実施計画では、平成27年から拡幅に向けた調査等を行う方針としています。

Q 津波浸水想定見直し結果の説明会で、津波が着たらまず逃げると言われましたが、自分で逃げられない人はどうしたらいいのか示してほしい。

A 市では、要援護者の名簿を作成していますが、援助が必要な方については、民生児童委員や自治会長と相談し、援助者を決めてもらうなどの相談をお願いします。

Q 生態（水質）調査の件で、勢至公園の蓮の養殖草魚対策はどうなったのか。

A エニワン裏の蓮の植栽は、湖底が固く根付けませんでしたが、破れた金網は、撤去いたします。



▲水質改善のための蓮の復元植栽

Q 文化会館、総合体育館の建設はどうなったのか。

A 市は依然として厳しい財政状況下であり、こうした財政事情等を見極めたうえで検討いたします。

Q 放送用の1基を海側に移してから、防災放送が小砂川清水場からの方が聞こえない。対策を講じて頂きたい。

A 平成25年度の増設箇所として計画しています。工事は年度内完成予定です。

Q スマイルにある由利組合病院の外来受付機を第一病院も受付できるようにならないか。

A この事業開始前に第一病院、佐藤病院にも打診しましたが、新規のシステム整備に多額の費用がかかるため、出来ないと断られています。



▶市の各保健センターに設置されている由利組合病院の外来受付機

議 会 報 告 会

Q 各図書館の本購入の仕方などをバランスよく配分してほしい。文化にも力を入れてほしい。

A これまで以上に、生涯学習の拠点として図書館サービスの充実を図るため、文化、教養、調査・研究、趣味、娯楽等に関する市民の高度化・多様化するニーズに対応しながら、かつ、各館の蔵書バランスを考慮し資料を収集してまいります。



▲平成24年11月にリニューアルした象潟公民館内にある「図書館象潟分館」

Q 北部工業団地の道路は、北側と南側から入るところが非常に狭い。拡幅できないか。

A 現在、拡幅計画はありません。比較的広い南側(秋田側)の通行をお願いいたします。

Q 中山のアースクリーン周辺道路の立ち木が枯れている。調査し、対策を講じて頂きたい。

A 現在、県で標本木を指定し、成長の経過を観察しています。

その結果を踏まえ、県の担当部局と協議・検討を行い、対策を講じたいと考えております。

Q 集落営農法人化には支援がある。法人化はできないが、同じ集落内での面積集積に支援が無いのでどうにかならないか。

A 農地の面積集積について、法人化できない場合の支援施策は、国の「規模拡大交付金」があります。

農業委員会を通して農地の賃借(利用権設定)したものが対象となり、10アールあたり20,000円が受け手に交付されます。詳しくは、冊子「かほ市の農業」記載してありますので参考にしてくださるようお願いいたします。

Q 金浦地区元町で夏祭りを開催できないか。

A 観光協会主催の夏まつりは、平成23年度から一本化を図ったことにより、金浦地区と仁賀保地区では開催されておりました。

平成25年度においては、8月15日に金浦地域で地域振興協議会主催の「金浦湾頭まつり」が、仁賀保地域(平沢)では、有志が企画(夢いきいきマイタウン事業を活用)した「夢の祭典in潮風」がそれぞれ開催され、多くの市民などが参加し、大変好評でありました。市が主催する夏まつりの計画はございませんが、金浦地域、仁賀保地域の方々が企画・実施する夏まつり等についても、観光協会主催の夏まつりと同様に、市でサポートしていきたいと考えております。



▲仁賀保地域で開催された「夢の祭典in潮風」

Q 防災無線は聞きづらい。市役所職員が放送するより、アナウンサーなどに教育・研修をしてもらった方が良いのでは。

A 防災行政無線は、その内容により丁寧に、ゆっくりと伝える必要があるため、通常より遅く話す方法で放送しています。滑舌については、訓練し、はつきりと聞き取れるよう努力してまいります。なお、直近の放送内容は、電話62-9988でご確認できますのでご利用ください。

Q 松の木が伐採され、TDK保養所も無くなり、海の砂が住宅地に大量に飛んでくるようになった。対策を講じてほしい。

A 現在、防風柵等設置の計画はありませんが、H24年度から農林水産課の市内緑化補助事業を活用し、松苗約300本/年を浜畑町内、臨海町内合同で地区住民のもと市有地に植栽しております。今後も砂防林の保護育成を進め、自治会の取り組みを支援していきたいと考えています。



議 会 報 告 会



▲支給された松苗を町内会で植栽

Q 大竹バイパスの交差点で上郷の方から来る車の事故が多発しているの、大きな事故になる前に対策を講じてほしい。

A 県に要望しておりましたが、改良計画はないとのことでした。対策として、注意喚起の看板設置などを検討いたします。

交通安全に心がけ通行されるようお願いいたします。

Q 風車から鳥海山、九十九島を守ってほしい。

A にかほ市では、平成25年1月に、市内の環境保全と風力発電施設の建設促進との両立を目的に、「にかほ市における風力発電施設建設に関するガイドライン」を作成しました。

これは、にかほ市の有する豊

かな自然環境を保全するとともに、風力発電の導入を支援するための基本となるものです。

景観に関しては、「景観資源の近郊に建設等を行う場合、四季、昼間及び夜間における景観の変化を視覚的な表現方法によって予測し、その結果を市に対して提出するものとする」、「風力発電施設等の配置、デザイン及び色彩については、周囲の景観と調和が図られるものとする」などとしております。

また、九十九島と鳥海山を背景にした写真が観光パンフレットや写真展等に使われることから、写真、絵画、墨絵等の愛好家団体の意見を聴取し、自然景観の保護に配慮するよう意見を提出しております。

景観をはじめ、近隣住民への住環境等に影響が想定される場合は、ガイドラインを基に事業者と協議を重ねてまいります。



第2回 議会報告会のご案内

にかほ市議会では、平成25年度第2回議会報告会を開催いたします。

議会報告会は、議員が地域に向き、直接、市民の皆様に議会活動の報告や市政に関する情報をお伝えするとともに、皆様との意見交換や要望、提言を聴くものです。

今回は、9月定例会で審議した議案などについての報告をいたします。

前回の報告会では、172名が参加、延べ140件のご意見をいただきました。

市民の皆様、この機会にぜひ足をお運びください。どの会場にお越しいただいても結構です。

議会報告会は、にかほ市内全地域を対象に開催する予定ですので、今回開催しない会場は、次回以降の報告会でお伺いいたします。

地区	開催日	場 所	時 間	地区	開催日	場 所	時 間
仁賀保	11月12日(火)	芹田自治会館	18:00 ~20:00	金 浦	11月18日(月)	大竹農業集落多目的集会施設「ふくじゅ館」	18:00 ~20:00
	11月12日(火)	畑自治会館			11月12日(火)	関生活改善センター	
	11月13日(水)	上小国自治会館		11月13日(水)	中橋自彊自治会館		
	11月16日(土)	水沢自治会館		11月14日(木)	小滝奈曾会館		
	11月18日(月)	三森自治会館		11月16日(土)	汐見会館		
金 浦	11月14日(木)	金浦勤労青少年ホーム(2階研修室)		象 潟	11月22日(金)	水岡自治会館	18:30 ~20:30

問合せ にかほ市議会事務局TEL 4 3 - 7 5 1 1

議会活動

◇議会関係行事

年月日	行 事	場 所 等
H25. 8. 6	議会運営委員会	象 鴻 市
8. 7	東北日本海沿岸市町村議会協議会中央要望行動(～8日)	東 鴻 市
	社会福祉協議会との意見交換会	京 市
	総務常任委員会行政視察(～9日)	か 市
8. 8	にかほ市・遊佐町議会東北地方整備局要望活動	新 鴻 市
8.19	議会運営委員会	宮 鴻 市
8.20	秋田県市議会議長実行運動、研修視察(～22日)	象 鴻 市
	教育民生常任委員会行政視察(～22日)	京 市
8.23	にかほ市・由利本荘市議会交流会	山 市
8.27	議会運営委員会	富 市
	会派代表者会議	山 市
	第5回定例会(～9月19日)	山 市
9. 3	正副議長、正副委員長会議	山 市
9.11	議会運営委員会	山 市
9.19	議会運営委員会	山 市
	秋田県市町村未来づくり協働プログラム(観光拠点センター(仮称)整備)についての進捗状況報告会	山 市
9.24	広報広聴委員会	山 市
10. 1	にかほ市森林・林業・林産業活性化推進議員連盟研修会	山 市
10. 6	日本海沿岸東北自動車道建設促進大会	山 市
10. 7	にかほ市・遊佐町議会議員協議会	山 市
10. 8	大洗町・にかほ市・筑波銀行・北都銀行における地域振興連絡協議会(仮称)の設立総会	山 市
10.10	広報広聴委員会	山 市
10.15	広報広聴委員会研修視察(～16日)	山 市
10.18	広報広聴委員会、議会報告会班長会議	山 市
10.21	羽越本線高速化シンポジウム	山 市
10.22	にかほ市工業振興会との意見交換会	山 市
10.29	秋田県市議会議長臨時会・知事との懇談会	山 市
10.31	各期成同盟会等事業関連要望活動	山 市
	全国高速自動車道市議会協議会(～11月1日)	山 市

日沿道遊佐象鴻道路



▲東北地方整備局長との懇談会(8月8日)

早期事業完成に向け、にかほ市・遊佐町両議会が連携

日本海沿岸東北自動車道「遊佐象鴻道路」の事業着手決定を受け、にかほ市・遊佐町両議会は、今後の早期事業完成に向けて、仙台市にある国土交通省東北地方整備局を訪れました。

東北地方整備局では、事業に先立ち、7月にはにかほ市、遊佐町の地元関係者に対して、今後実施する測量、地質調査の立ち入り説明会を実施済みであり、各市議会でも、引き続き、早期事業完成に向け活動してまいります。

編集後記

収穫の秋から、紅葉の美しい時期となりました。

にかほ市議会は、9月決算定例会を8月27日から24日間の会期日程で9月19日に閉会したところです。最終日の委員長報告の中で、産業建設常任委員長より一般会計補正予算執行に対する付帯意見がありました。普段あまり耳にしない言葉ですが、これを機に議会活性化の一躍になればと思うところです。議論された内容は、今後も詳しく伝えていきますので、率直なご意見などいただければうれしく思います。

11月は、今年2回目の議会報告会を開催します。ぜひ市民の意見を聞かせて下さい。

編集委員 佐藤 元

「議会会議録」をホームページと各庁舎で公開しています。

市議会の会議録を市のホームページと象鴻庁舎市民ホール、金浦庁舎玄関ロビー、仁賀保庁舎市民サービスセンターで公開しています。お気軽にご覧ください。